



問題

- ①「aibo」とは何の略語だと思いますか。
(a) (i) (bo)
- ②1月11日に販売を開始し「4月中旬に11,111台に達した」と発表されました。ソニーがこの「数字」にこだわる理由を考えてみましょう。

(中学・高校／英語・情報・ホームルーム)

人工知能 (AI = Artificial Intelligence) について考えさせるきっかけにしましょう。

aiboを通して、人間がペットに求めるものがAIによってどこまで実現されるのかを考えさせます。二つ目の問いは、数

出題者から

字の「1」を連続させた事には、企業としてどんな思いが込められているのかを、生徒に議論しながら推察させてはどうでしょうか。
(日本新聞協会NIEアドバイザー・名取北高英語科教諭 大槻欣史)

ソニーの大型ロボット「aibo (アイボ)」



新アイボ出荷3ヵ月で1万台

ソニーは7日、人工知能(AI)を搭載した新しい犬型ロボット「aibo (アイボ)」の出荷台数が4月中旬に1万1111台に達したと発表した。ソニーが新型アイボの出荷台数を明らかにするのは、1月に発売してから初めて。想定以上の需要があるとして、ラインの増強など生産増に向けた施策を検討する。

1999年から2006年まで

ソニー、増産を検討

生産した旧製品の「AIBO」は、累計で約15万台を販売した。担当者らは「先代のAIBOと遜色なく多くのお客さまから購入希望が寄せられている」としている。

新型アイボはAIを使って独自の成長をするのが特徴。ソニーのオンラインストアなどで買える。本体価格は21万3840円だが、使用するにはインターネット接続サービスへの加入が必要で、3年分の一括払いだと9万7200円かかる。